



海外の高校生とのオンライン交流会



S-TEAM教育推進事業では、今年度、道外の高校生との交流を取り入れた「探究チャレンジ・ジャパン」を実施しましたが、来年度は、海外の高校生との交流を取り入れた「探究チャレンジ・アジア」を実施し、探究活動の成果を広く発信していく予定です。

こうした中、令和6年3月6日(水)に本プロジェクトの「グローバル型」の参加生徒及び「北海道・ニュージーランド高校生交換留学促進事業」の参加生徒を対象に海外の高校生とのオンライン交流会を実施しました。本交流会の取組を「探究チャレンジ・アジア」へとつなげ、今後、生徒の探究的な学びを一層充実させていきたいと思っております。

各学校における成果報告会

管内発表会「探究チャレンジ〇〇」

1年目「探究チャレンジ・北海道」

2年目「探究チャレンジ・ジャパン」

3年目「探究チャレンジ・アジア」

○ 交流会の内容

グループ交流

グループに分かれ、参加生徒及び海外の高校生が、自己紹介や国の文化等を紹介して交流

グローバル型の生徒による 探究活動の口頭発表

札幌国際情報高校、千歳高校、釧路湖陵高校からの発表、質疑応答

全体交流

グループ交流や口頭発表を基に話合った内容について全体で交流

○ 海外からの参加校

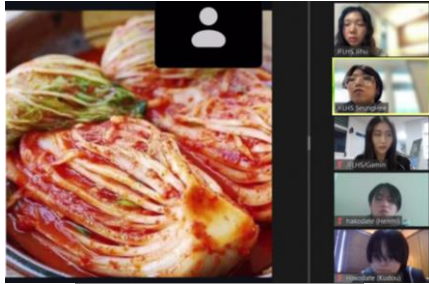
- ・韓国(済州) 済州外国語高校
- ・ベトナム(ハロン) ハロン高校
- ・ニュージーランド(ウェリントン) ワイヌイオマタ高校

本交流会後、交換留学促進事業の参加生徒は、令和6年3月9日～24日の期間でニュージーランドを訪問し、現地で交流!!

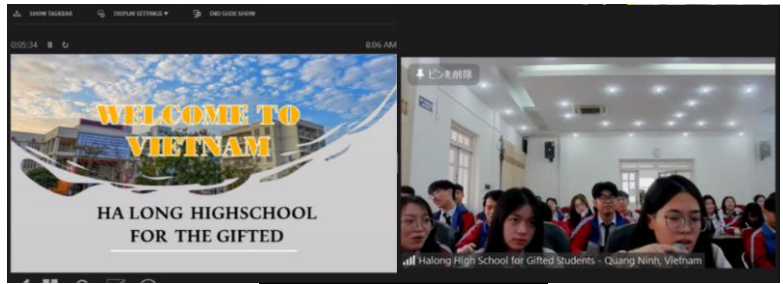
○ 参加生徒・海外の高校生の感想

- ・グループ交流では、海外の方と国の文化などについて交流しました。お互いに母国語ではない英語で会話をしましたが、知っている単語や聞き慣れている単語を並べて話すだけでも会話がたくさん弾んでいくことに改めて気づくことができ、他国の人との交流がとても楽しかったです。
- ・今回の発表は、自分たちが今まで探究してきた成果を世界に発信するとてもよい経験になりました。普段の学校生活ではなかなか機会がない海外の生徒と交流することができ、もっとグローバルな視点から日本を見たいと思うきっかけになりました。
- ・海外の方との交流を通して視野を広げることができたので、来年度のプロジェクトでは、日本を多文化共生社会にするという目標を叶えるために、仲間と探究活動を進めていきたいと思っております。
- ・Through the meeting, I could learn about Japanese culture and the people I will be on the project with, as well as the previous research activity which was amazing. I'm grateful to be a part of this.
- ・I want to research what we can do for developing countries' people. For example we try to invent something they can use more easily like water filtration.
- ・Although it hasn't been set, I would like to work on something that affects people's life closely. As of right now, I'm mostly interested in education or languages.

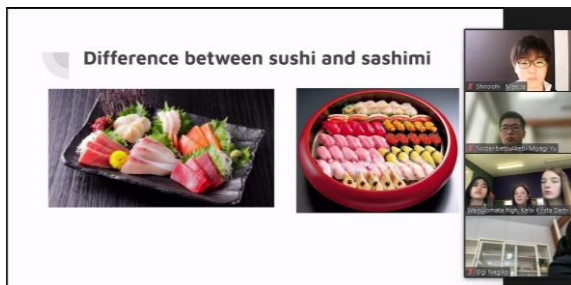
○ 本交流会の様子



韓国からの自国紹介①



ベトナムからの自国紹介



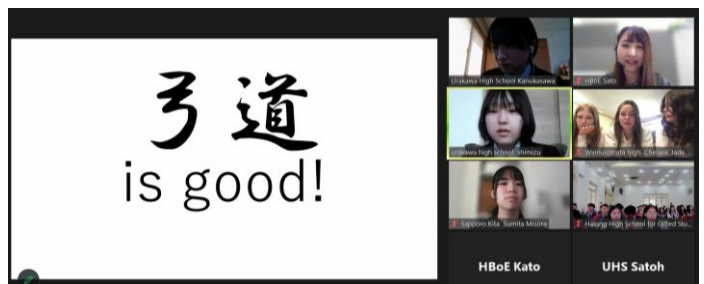
日本からの自国紹介①



日本とニュージーランドの交流



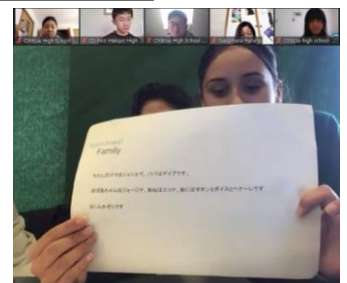
日本と韓国の交流



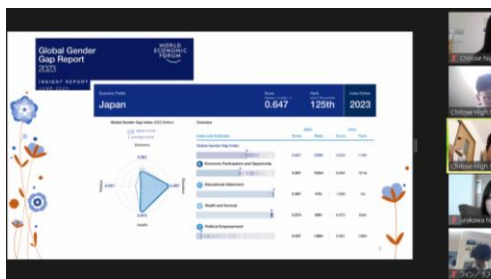
日本からの自国紹介②



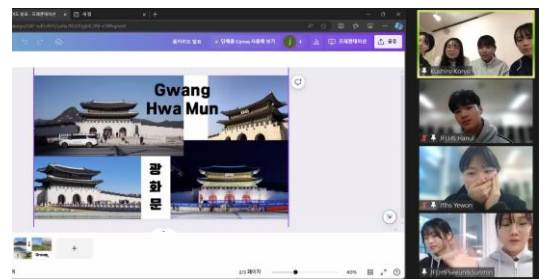
札幌国際情報高校の発表



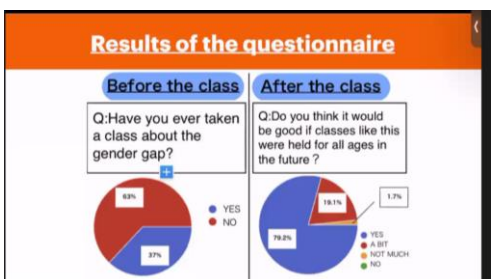
ニュージーランドからの自国紹介①



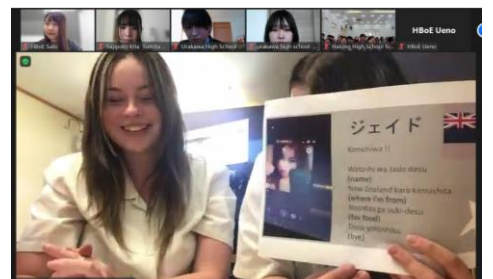
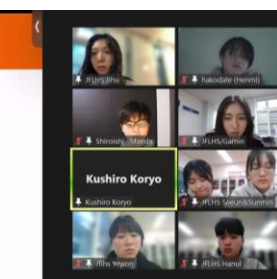
千歳高校の発表



韓国からの自国紹介②



釧路湖陵高校の発表



ニュージーランドからの自国紹介②